

卓 球 実 施 要 項

I 男子団体の部

1. 期 日
令和3年7月3日(土)
2. 会 場
富山県西部体育センター
3. チーム人員
監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手8名以内
計11名以内
4. 競技規則
(1) 現行の日本卓球協会日本卓球ルール及び同細則による。
(2) 試合球は、日本卓球協会使用指定球(ニッタク・タマス・TSP 40mm ホワイト)とする。
5. 競技方法
(1) 試合はリーグ法とし、4シングルス・1ダブルスの3点先取法とし、シングルス・ダブルスともに11本5ゲームマッチとする。
(2) ダブルスのオーダー順位は3番に置き、同一選手がシングルス・ダブルスに重複して出場してもよいが、1・2番に出場する選手のみでダブルスを編成することはできない。
(3) オーダーの提出は、試合開始10分前又は試合終了直後とする。
6. 表 彰
(1) 表彰は1位～3位までに賞状を授与し、1位に優勝杯を授与する。
(2) 優勝チームは全国高等専門学校体育大会卓球競技への出場権を得るものとする。
7. そ の 他
(1) 選手は、白布(20×25 cm位)に学校名(下部)及び姓(上部)を横書きにしたゼッケン(日本卓球協会指定のものでも可)を背に付けること。
(2) 監督者会議を会場にて10時30分より行う。
(3) 新型コロナウイルス感染症の影響により競技方法を変更する場合があります。

II 男子個人の部

1. 期 日
令和3年7月4日(日)
2. 会 場
富山県西部体育センター
3. 出 場 人 員
監督1名、選手シングルス6名以内、ダブルス3組以内
4. 競技方法
(1) トーナメント法とする。
(2) シングルス、ダブルスの重複出場を可とする。
5. 表 彰
(1) 表彰は1位～3位までに賞状を授与する。
(2) シングルス及びダブルス上位1位は全国高等専門学校体育大会卓球競技個人の部の出場権を得るものとする。
6. そ の 他
(1) 競技規則、その他は団体の部に準ずる。
(2) 監督者会議を会場にて8時30分より行う。
(3) 新型コロナウイルス感染症の影響により競技内容等を変更する場合があります。

III 女子団体の部

1. 期 日
令和3年7月3日(土)
2. 会 場
富山県西部体育センター
3. チーム人員
監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手8名以内
計11名以内
4. 競技規則
(1) 現行の日本卓球協会日本卓球ルール及び同規則による。
(2) 試合球は、日本卓球協会使用指定球(ニッタク・タマス・TSP 40mm ホワイト)とする。
5. 競技方法
(1) 試合は、リーグ法とし、4シングルス・1ダブルスの3点先取法とし、シングルス・ダブルスともに11本5ゲームマッチとする。
(2) ダブルスのオーダー順位は3番に置き、同一選手がシングルス・ダブルスに重複して出場してもよいが、1・2番に出場する選手のみでダブルスを編成することはできない。
(3) オーダーの提出は、試合開始10分前または試合終了直後とする。
6. 表 彰
(1) 表彰は1位～3位までに賞状を授与し、1位に優勝杯を授与する。
(2) 優勝チームは全国高等専門学校体育大会卓球競技東海北陸地区代表決定戦の出場権を得るものとする。
7. そ の 他
(1) 選手は、白布(20×25 cm位)に学校名(下部)及び姓(上部)を横書きにしたゼッケン(日本卓球協会指定のものでも可)を背につけること。
(2) 監督者会議を会場にて10時30分より行う。
(3) 新型コロナウイルス感染症の影響により競技方法を変更する場合があります。

IV 女子個人の部

1. 期 日
令和3年7月4日(日)
2. 会 場
富山県西部体育センター
3. 出 場 人 員
監督1名、選手シングルス6名以内、ダブルス3組以内
4. 競技方法
(1) トーナメント法とする。
(2) シングルス、ダブルスの重複出場を可とする。
5. 表 彰
(1) 表彰は1位～3位までに賞状を授与する。
(2) シングルス及びダブルス1位の選手は、全国高等専門学校体育大会卓球競技への出場権を得るものとする。
6. そ の 他
(1) 競技規則、その他は男子競技実施要項に準ずる。
(2) 監督者会議を会場にて8時30分より行う。
(3) 新型コロナウイルス感染症の影響により競技内容等を変更する場合があります。